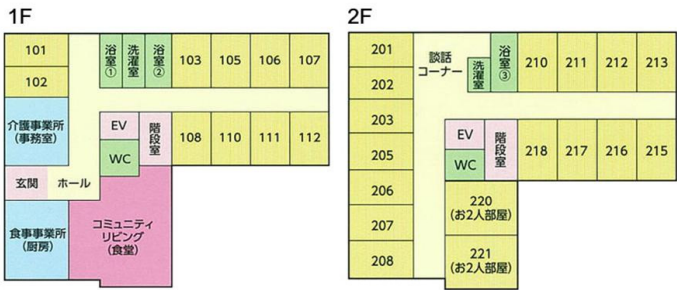


外観



ウェルライフヴィラ南光台は、仙台市のベッドタウンとして発展した泉区に立地。夫婦部屋2部屋を備えた計27室のサービス付き高齢者向け住宅。

平面プラン



1Fには居室や事務所のほか、地域との交流スペースを兼ねたコミュニティリビング(食堂)がある。浴室は個浴タイプを1・2Fに3ヶ所設置し、その内1ヶ所は介護浴室となっている。

一般浴室



一般浴室には、ベンチタイプのユニットバスを採用。ゆったりと腰掛けてシャワー浴を楽しむことができ、ベンチに腰掛けたままバスタブに移動することもできる。各浴室にはトイレを併設している。

居室



各居室には、トイレと洗面所、クローゼットを備えている。トイレまわりの壁紙の色を変えることにより、空間のアクセントとして各部屋に変化を持たせている。

コミュニティリビング(食堂)



コミュニティリビング(食堂)は、椅子の色や壁紙の色にこだわり、楽しさと、くつろぎを演出。入居者同士の交流の場や、地域の方との交流の場としても活用されている。

共用部 水まわり空間



洗面カウンターは、車いすでアプローチしやすい薄形カウンターを採用し、水栓金具は衛生面に配慮して、自動水栓を設置。一般トイレのほか、介助スペースを確保した、広めのトイレを1ヶ所用意している。

居室 トイレ



安全面に配慮して、座位の安定や立ち座りをサポートする、はねあげ手すりとし型手すりを設置。また、緊急用として呼出ボタンも設置している。

2F 談話コーナー



入居者同士の交流スペースとなるオープンな談話コーナー。地域の方々にも活用してもらうことを想定し、広々としたスペースを確保している。

広めのトイレ



便器前方と側方に介助スペースを確保した広めのトイレ。ウォシュレットと手すり、また緊急用として呼出ボタンを設置している。

介護浴室



介護浴室には、介護用のユニットバスを採用。シャワーキャリー(入浴用チェア)で入室でき、介助スペースも確保されている。

建築概要

名称	ウェルライフヴィラ南光台
所在地	宮城県仙台市泉区南光台南2丁目27-10
施主	株式会社ウェルライフサポート
設計	有限会社吉田建築研究所
施工	感動ホームズ株式会社
竣工年月	2015年2月

水まわりの特長

＜施設の概要＞
「ウェルライフヴィラ南光台」は、2015年3月、仙台市泉区にオープンしたサービス付き高齢者向け住宅。居室27室の内、夫婦部屋を2部屋用意している。「まごころ介護・豊かな食事・安心の住まい」をモットーに、入居者の個性を尊重した生活のトータルサポートを提供している。24時間介護ヘルパーが常駐し、1日3食の食事サービスのほか、希望者は月に2回、内科と歯科の往診を受けることができる。また、買い物への付き添いなど、独自の生活支援体制を整えている。

＜水まわりの特長＞
入居者にきめ細かいサービスを提供し且つ、自発的な行動がサポートできることを狙いに器具選定を行っている。浴室は、自立されている方向けに、ベンチタイプのカウンターを備えたユニットバスを採用。ゆったりと腰掛けてシャワー浴を楽しむことができ、ベンチに腰掛けたままバスタブに移動することもできる。介護が必要な方向けには、介護用のユニットバスを採用。シャワーキャリー(入浴用チェア)で入室でき、介護スペースも確保されている。トイレは、座位の安定や立ち座りをサポートする、はね上げ手すりとし型手すり、また、緊急用として呼出ボタンを設置している。